

■■■調査概要■■■

●調査目的

上越新幹線の大幅減便が懸念される「2014年問題」に対応するため、新潟県観光復興戦略会議並びに上越新幹線活性化同盟会では、観光を中心とする交流人口の拡大に向けた活動を展開している。このような中、新潟県観光の柱である「佐渡観光」に関しては、近年、観光客数の減少傾向が見られ、吸引力を失いつつあるのが実態である。そこで、新潟駅から先の観光地として重要な位置づけとなる佐渡観光の実態と意識を把握し、佐渡ファンの増大に向け、今後の方針策定の基礎資料とするとともに、上越新幹線の活性化と観光振興、経済振興につなげて行くことを目的に、佐渡へのアクセスポイントであり一番身近な新潟市をはじめ、新潟県内に在住、勤務されている方々、また、新潟市に縁のある首都圏在住の方々に対し、意識・動向調査(アンケート調査)を実施した。

調査対象者	有効回収数
1. 携帯調査モニター(県内上越線沿線在住の、20～50代一般男女)	488S
2. 新潟市内に勤務する一般男女	113S
3. 新潟市サポーターズ倶楽部	45S
4. 新潟に拠点を置く企業の支店・営業所長	140S
	計 786S

●調査方法

携帯モニター調査
質問紙配布式(2, 3, 4)

●調査時期

2007年1月下旬～2月上旬

●調査主体

新潟県観光復興戦略会議

■■■結果まとめ■■■

1. 佐渡への訪島経験	8割強が訪島経験あり 新潟市は9割弱、新潟市以外では7割強。50代以上の9割強に訪島経験あり
2. 訪島回数／直近の訪島時期	3回以上の訪島が過半数 直近の訪問は平成11年以前が半数近くを占める
3. 訪島目的	観光目的が全体の56%。女性の4分の3が観光目的で訪島 平成18年訪島層では、観光目的は3割弱に留まり、商用・公務が半数以上
4. 訪島時同行者	家族と同行が35% 性別では女性、居住地別では新潟市以外で、「家族と」「友人と」が多い。
5. 往路交通手段／宿泊施設	カーフェリーが6割強。50代以上ではジェットフォイルが半数近く
6. 宿泊施設の食事について	おいしかった合計が5割強。性別では女性が6割弱、居住地別で新潟市以外で、おいしかった合計が6割を超える
7. 観光案内のわかりやすさ	どちらともいえないが4割強を占める 年代が上がるにつれてわかりにくかった合計が高くなる傾向
8. 佐渡観光に関する情報入手経路	旅行雑誌・ガイドブックが39%で最多 平成18年以降の訪島ではインターネットが39%で最多
9. 今後の訪島意向	訪島意向合計は7割弱。「まあ行きたい」が半数近くを占める 訪島経験なし層での訪島意向合計は8割強と高い
10. 周囲への佐渡観光推奨意向	推奨意向合計は5割強。「勧めてもよい」が4割強を占める 年代が上がるにつれて推奨意向が高まる傾向

●当調査対象者の特徴から見る傾向

1. 携帯モニターは、県央、長岡、魚沼地方を含む、上越線沿線居住の20歳以上一般男女。職業は社会人、主婦、学生など。佐渡への訪島状況、感想、イメージいずれも、平均的なサンプルであると考えられる。
2. 新潟市内勤務の一般男女は、新潟市エリア居住の、社会人男女サンプルと考えられるが、業務上、佐渡観光への関心や意識が特に高い人も含まれていることが想定される。
3. 新潟サポーターズ倶楽部は、首都圏など県外在住者が中心で、新潟県を応援する団体。佐渡に対する好感度も高めの傾向が見られる。
4. 新潟に拠点を置く企業の支店・営業所長は、県外からの転勤者も多く含み、男性50代以上が多い。対象グループの中では、佐渡に対して最も辛口の意見が見られる。

●特定の属性に見られる傾向

- ・新潟市居住の男性50代以上は、商用・公務目的なども含む訪島頻度が高く、最近訪れている割合が目立って高い。佐渡の魅力をよく知っている積極的なリピーターも多いが、情報や経験が多いことによる批判的な意見も目立つ。
- ・首都圏、長岡等の新潟市外居住者は、新潟市居住者と比較して訪島回数も少なく、佐渡に「一度は行ってみたい」という人や、直近の訪島時期の古い人が多い。
佐渡に対しては、新潟を代表する観光地として好意的な期待感の強さがうかがえる。
- ・女性は食事などに関しても、比較的好意的な回答が多い。ただし、訪島時期が平成11年以前とかなり古いことが多く、訪島回数も男性と比べて少ない。
古い記憶に頼って評価がやや曖昧になる可能性や、女性対象者の平均年齢が低いことから、直近が学校行事や子供時代の家族旅行である可能性も高く、評価がシビアにいかないことを考慮する

●自由回答に見る佐渡の魅力

- ・いか、牡蠣などの魚介類が新鮮でおいしい
- ・金山、たらい舟、朱鷺センターといった観光スポットの豊富さ
- ・カンゾウなど、野山の花が美しい
- ・スキューバや釣りなどのマリンスポーツが楽しめる
- ・ツーリングやトレッキングなどが楽しめる
- ・海や山などの自然景観の素晴らしさ、季節ごとの楽しみがある
- ・能舞台、鬼太鼓などの伝統芸能スポット
- ・歴史的価値のある寺社等、建造物が残っている
- ・新潟市から近い
- ・船に乗る、島に渡ることによる非日常感
- ・アースセレブレーション

●自由回答に見る佐渡の欠点

- ・食べ物(期待に反して)おいしくない、工夫に欠ける、期待するような食事が出てこない
- ・若者やカップルに魅力のある観光スポットがない、暗い印象
- ・一回行けば十分、飽きる
- ・宿泊施設や飲食店などでもホスピタリティに欠けている、旅行者の足元を見る態度
- ・島内交通の便が悪い、交通コストが高い、新潟市の佐渡汽船万代島ターミナルまでのアクセスが悪い
- ・感動したり、インパクトのある食事や観光スポットがない、佐渡ならではのものが少ない
- ・船の欠航が心配、船酔いする

●自由回答に見る佐渡への提案

- ・利用しやすい交通費、交通機関の充実を努力してほしい
- ・伝統芸能や、観光スポット、食に関してなど、もっと積極的にPRをするべき
- ・能舞台や寺社を案内するマップなどがあるとよい
- ・観光素材の全メニューが提示されておらず、全貌がわからない
- ・テーマパークやカジノなど、楽しみやすい施設を作ってほしい